

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業に係る効果検証シート

| No | 補助・単独 | 交付対象事業の名称 | 事業の概要（ 目的・効果 交付金を充当する経費内容 積算根拠（対象数、単価等） 事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 事業 始期 | 事業 終期 | 総事業費 | 効果検証 | | |
|----|-------|-------------------|---|----------|----------|------------|--|--|--|
| | | | | | | | 事業経費の内訳 | 成果(具体的な数値等を記載) | 検証(効果) |
| 1 | 単 | 防災用備品購入事業 | 避難所用のマット(1万8700円×60セット)、間仕切り(5万1700円×76セット)、マスク(95000枚×22円=209万円)、消耗品等(60万1459円)、テント(50個×6930円)、ファミリールーム(50個×2万5850円)、プライベートルーム(8個×6万3800円)を購入。 | R2.5.21 | R2.8.31 | 9,892,059 | 件名/数量/金額 マット4枚セット/60/1,122,000円 パーテーション/76/3,929,200円 マスク50枚入り/1,900/2,090,000円 簡易型テント/50/346,500円 ファミリールーム/50/1,292,500円 プライベートルーム/8/510,400円 その他消耗品601,459円 | 件名/数量/ 避難所用マット(4枚入り)/60/ 避難所用間仕切り(4部屋セ ット)/76/ マスク50枚入り/1,900/ 避難所用テント2人用/50/ ファミリールーム/50/ プライベートルーム/8/ その他消耗品 | 新型コロナウイルス感染症対策・対応として衛生用品や、感染症対応の避難所設備の備蓄を行えたことで、避難所開設時に感染症対策をとりながら避難者を受け入れる体制を構築することができ、新型コロナウイルス感染症対応の避難所設置訓練を行うことができた。 |
| 2 | 単 | 子ども子育て 応援給付金事業 | 子ども子育て世帯の生活を支援するため応援給付金を支給 高校生等(0歳から18歳)の子どもを扶養している方については子ども1人につき3万円。妊婦及び産婦は1人3万円。対象者1690人×3万円。事務費等26万977円。 | R2.5.21 | R2.10.31 | 50,960,977 | 給付金50,700,000円 30,000円×1,690人=50,700,000円 消耗品9,068円 印刷製本費41,800円 時間外勤務手当35,512円 郵便料174,597円 | 給付対象者:1,690人 | 新型コロナウイルス感染症の影響による外出制限や、保育園や学校等の休園・休校等で、出産・子育てが困難な状況となったことに対し、当該保護者及び妊産婦に一律に給付金を交付することにより、子育て支援の一助になったと考えられる。 |
| 3 | 単 | 切り花配布事業 | 切り花農家から、毎週1万円分の切り花を購入し、町内施設や福祉施設に飾る。4カ月間、実施する。切り花農家6軒×1万円/週×16週=96万円。事務費4万円。 | R2.7.1 | R3.2.28 | 1,000,000 | 切り花代250,000円×4=1,000,000円 | 事業協力農家 4件 切り花配布先 22施設 | 切り花を配布することで、外出自粛要請が出ていた時期の住民のストレス緩和につながり、また、イベントが中止になるなど収入が減少していた切り花農家の支援ができ一定以上の効果が得られたと思われる。 |
| 4 | 単 | 農業者緊急支 援給付金事業 | 持続化給付金の対象とならなかった農家に給付金を支給 昨年の売上から今年の前年同期の売上が一定割合の減少になっている農家に給付。40%以上50%未満の減少に10万円×55事業者、30%以上40%未満の減少に5万円×20事業者。 | R2.5.21 | R3.2.28 | 1,650,000 | 給付金1,650,000円 100,000円×14=1,400,000円 50,000円×5=250,000円 | 前年所得比40%以上50%未満 減少農家 14件 前年所得比30%以上40%未満 減少農家 5件 | 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した農家を補助金により支援することで、次年度以降の生産意欲の低下を防ぐ効果が得られたと思われる。 |
| 5 | 単 | 中小企業緊急 支援給付金事業 | 持続化給付金の対象とならなかった事業者に給付金を支給 昨年の売上から今年の前年同期の売上が一定割合の減少になっている事業者に給付。40%以上50%未満の減少に10万円×19事業者、30%以上40%未満の減少に5万円×9事業者。事務費等58万6千円。給付は町商工会に委託。 | R2.5.21 | R3.3.31 | 2,085,075 | 給付金事業委託2,936,000円 給付金1,450,000円 100,000円×13=1,300,000円 50,000円×3=150,000円 消耗品費 230,344円 通信費 215,179円 事務費 189,552円 | 給付対象事業者:28事業者 | 持続化給付金の対象とならなかった事業者に給付金を支給し、中小事業者の事業持続の一助になったと考えられる。 |

| | | | | | | | | | |
|----|---|---------------------|--|---------|---------|------------|--|--|--|
| 6 | 単 | 飲食店等支援(テイクアウト)事業補助金 | <p>売上が減少している飲食店関係者の支援としてクーポン券付テイクアウト情報を配布し売上増加、販路拡大を図る。</p> <p>テイクアウトメニューを販売する事業者のチラシを作成、300円クーポン券を配布。事業者25件、クーポン券の換金費を補助する。事業は商工会に委託し実施する。(チラシ4万5千枚作成26万5千円、のぼり作成7万4千円、新聞折込料4万円、消耗品2万7千円、通信費7千円、換金費704万3千円。事務費74万6千円)。</p> | R2.5.21 | R3.2.25 | 8,201,490 | <p>飲食店等支援事業補助金8,201,490円</p> <p>換金額7,042,500円</p> <p>300円×23,475枚=7,042,500円</p> <p>広告費378,842円</p> <p>消耗品費27,082円</p> <p>通信費7,476円</p> <p>事務費745,590円</p> | <p>クーポン発行:45,000枚</p> <p>換金:23,475枚</p> | <p>テイクアウトクーポンを発行し、店内飲食から店外飲食を推奨したことにより感染拡大防止に効果があったと考えられる。</p> |
| 7 | 単 | 小中学校情報機器整備事業 | <p>町小学校、中学校において遠隔授業に向けた端末整備を行う。</p> <p>運用支援保守13万6千円×3カ月=40万8千円(小中学校)、ソフトウェア使用料44万円×3カ月=132万円(小中学校)。タブレット上乗せ13,968円×(588台+313台)=1258万5168円。</p> <p>小学校PC588台、中学校PC313台</p> <p>町小学校、中学校</p> | R2.7.1 | R3.3.31 | 14,314,200 | <p>タブレット購入費12,585,000円</p> <p>(購入台数901台53,130,000円のうち補助対象分12,585,000円)</p> <p>管理保守料409,200円</p> <p>ソフトウェア使用料1,320,000円</p> | <p>遠隔授業に向けた端末整備を行うため、タブレット端末を小学校に573台、中学校に328台、合計901台を整備した。</p> | <p>1人1台端末の導入により遠隔教育に対する体制を整えることができた。</p> |
| 8 | 単 | 除菌電解水給水器設置事業 | <p>次亜塩素酸生成器を町こども園、小中学校に設置する。</p> <p>除菌電解水給水器を町こども園、小学校、中学校にそれぞれ設置する。(30万6千円×3カ所)</p> <p>町こども園、小学校、中学校</p> | R2.6.1 | R2.7.31 | 920,700 | <p>設置費306,900円×3=920,700円</p> | <p>新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、除菌電解水給水器を町内こども園、小学校、中学校にそれぞれ1台ずつ設置した。</p> | <p>感染対策に有効な衛生備品が充実したことにより、安全な教育環境づくりの一助となった。</p> |
| 9 | 単 | 防災用備品購入事業 | <p>災害が発生し避難所を開設する場合、避難所における新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的とした備蓄品を購入し、感染症対策を図る。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策で避難所を増設したため、避難所運営に必要な感染拡大防止の設備購入経費。</p> <p>蓄電池(66万円×6台)、発電機(25万3千円×3台、38万5千円×5台)、多目的簡易ベット(2万8050円×10台)、折り畳み式簡易ベット(8250円×40台)、段ボールベッド(50個20万1465円)、ミスト噴霧器(18台269万千円)を購入する。</p> <p>地方公共団体</p> | R2.7.28 | R3.9.30 | 10,150,965 | <p>件名/数量/金額</p> <p>蓄電池/6/3,960,000円</p> <p>発電機/3/759,000円</p> <p>発電機(ハイブリット)/5/1,815,000円</p> <p>多目的簡易ベット/10/280,500円</p> <p>折りたたみ式簡易ベット/40/330,000円</p> <p>ベッド用段ボール/400/74,360円</p> <p>ベッド用仕切り/400/33,880円</p> <p>ベッド用上下シート/100/47,960円</p> <p>パーテーション用段ボールシート/150/38,775円</p> <p>パーテーション用段ボールシート/50/6,490円</p> <p>ミストツイスター/1/1,980,000円</p> <p>ミスト冷却キット/14/715,000円</p> <p>ガス部材/5/110,000円</p> | <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とした避難所を開設する必要設備として</p> <p>蓄電池/6</p> <p>発電機/3</p> <p>発電機/5</p> <p>ガス部材/5</p> <p>多目的簡易ベット/10</p> <p>折りたたみ式簡易ベット/40</p> <p>ベッド用段ボール/400</p> <p>ベッド用仕切り/400</p> <p>ベッド用上下シート/100</p> <p>パーテーション用段ボールシート/150</p> <p>パーテーション用段ボールシート/50</p> <p>ミストツイスター/1</p> <p>ミスト冷却キット/14</p> <p>ガス部材/5</p> <p>を購入した。</p> | <p>新型コロナウイルス感染症対策・対応として衛生用品や、感染症対応の避難所設備の備蓄を行なったことで、避難所開設時に感染症対策をとりながら避難者を受け入れる体制を構築することができ、新型コロナウイルス感染症対応の避難所設置訓練を行うことができた。</p> |
| 10 | 単 | 防災用備品購入事業(車両購入) | <p>災害が発生し避難所を開設する場合、避難所における新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的とした備蓄品を購入し、感染症対策を図る。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策で避難所を増設したため、また、避難所運営に必要な設備が増加したため運搬車両を購入する</p> <p>災害時避難所への資材運搬用車両を購入する。1.5t平ボディトラック274万円、ワゴンタイプバン316万6160円。</p> <p>地方公共団体</p> | R2.7.28 | R3.9.30 | 5,906,160 | <p>トラック2,740,000円</p> <p>ワゴンバン3,166,160円</p> | <p>避難所における新型コロナウイルス感染症対策対応のため、避難所を増設する必要があり避難所運営に必要な設備・資材が大幅に増加した。このため、設備・資材の運搬のためトラック1台及びワゴンバン1台を購入した。</p> | <p>トラック及びワゴンバンの購入により、避難所開設準備段階から必要な設備・資材の運搬を効率的に行うことが可能となり、新型コロナウイルス感染症対応の避難所設置訓練においても設備・資材の効率的な運搬が出来た。</p> |

| | | | | | | | | | |
|----|---|----------------------------|--|---------|---------|-------------|--|--|---|
| 11 | 単 | インターネット接続工事・接続料 | 町職員のWEB会議環境を整備し、これからの時代の会議形式に対応する。 機器の購入、ネットワークの構築等に要する経費 フリーWi-Fi設置工事一式319万円、インターネット回線工事及びネットワーク配線工事424万6千円、回線費用及びインターネット利用料7カ月分、18万5千円 地方公共団体 | R2.7.28 | R3.5.31 | 7,621,000 | 回線工事69,960円 無線LAN設置工事6,985,000円 | | |
| 12 | 単 | 特定検診等における検温器等導入事業(国保会計操出金) | 町が実施する特定検診等において、必要な感染防止対策を図る。 特定検診等において必要な備品を購入する。 タブレット据置型対面式検温器(32万8千円×2台)、折り畳みスクリーン(2万2千円×2組)、アコーディオンスクリーン(4万3千円×2枚) 地方公共団体 | R2.7.28 | R3.9.30 | 785,620 | 国民健康保険特別会計への繰出金785,620円 非接触型検温器2台655,600円 アコーディオンスクリーン2台86,460円 メディカルソフトスクリーン2台43,560円 | 令和2年度特定健康診査受診率:52.3% (対象者3,007人のうち1,572人受診) | 検温を実施し診察・面談コーナーをスクリーンで仕切ることで、健診会場内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防を実現し、受診率の低下を最低限に抑えることにより、被保険者の健康増進の一助になったと考えられる。 |
| 13 | 単 | 東庄病院運営継続支援(東庄病院操出金) | 感染症対策により、外来受診及び通所リハビリ等の制限を行ったことにより減収になった東庄病院に支援金を支給する。 町内唯一の病院として安全安心を確保し、今後も町民の健康維持に資する。 | R2.7.28 | R2.8.31 | 30,000,000 | 東庄病院繰出金30,000,000円 | 東庄病院へ30,000,000円操出を実施 | 町民に安心安全な医療を継続的に提供し、決算においては黒字を確保した。 |
| 14 | 単 | 感染症拡大予防支援交付金 | 町内の民間医療機関に対し支援金を支給する。 民間医療機関(医科2、歯科4)に対して、感染症予防や医療提供に必要とされる物資等の調達に要した費用を支援する。(50万円×6事業所) | R2.7.28 | R2.8.31 | 3,000,000 | 交付金500,000円×6事業所=3,000,000円 | 新型コロナウイルスの感染症予防のため、民間医療機関へ支援金を支給した。 | 支援金を活用し、感染症予防や医療提供に必要とされる物資を調達することができ、感染拡大に備えることができた。 |
| 15 | 単 | 感染症拡大予防備品購入費 | 町公共施設における感染拡大防止対策として、サーモグラフィーを購入する。 町公共施設(町役場、町公民館、保健福祉総合センター、東庄病院、オーシャンプラザ)に、サーモグラフィー(置方)を整備する。92万円×5台 | R2.7.28 | R3.9.30 | 4,600,000 | サーモグラフィーカメラ 5台×920,000円=4,600,000円 | 新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、サーモグラフィーカメラ5台を購入した。 | サーモグラフィーカメラの導入により、町役場等における感染予防が図られた。また、来庁者が自身の体調を確認するとともに、新型コロナウイルス感染の予防に対する意識の向上を図ることができた。 |
| 16 | 単 | プレミアム付商品券発行事業 | 地域経済の活性化を図るため商品券を発行する。 5千円のプレミアム付与額及び事務費 1万5千円分の商品券1万4千セットを1万円で販売する。 事業費1万5千円×1万4千セット=2億1千万円 事務費(換金手数料462万円、郵送料45万円、PR費57万円、電算委託80万円、印刷120万円、警備委託100万円)864万円 住民 | R2.7.28 | R3.3.31 | 217,051,607 | 換金料金208,889,500円 消耗品費363,860円 印刷製本費1,596,100円 郵便料563,238円 委託料1,043,340円 手数料4,595,569円 | 発行:14,000冊 販売:13,981冊 換金:208,889,500円 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した商工事業者を支援するため、プレミアム付商品券を発行し、減収の補填の一助になったと考えられる。 |
| 17 | 単 | 中小企業感染症予防対策設備導入支援補助金 | 感染症対策を講じた上で事業を継続する町内の事業所に対して、設備等導入に係る経費の一部を補助する。 補助率2/3、上限50万円。50万円×4事業者、25万円×4事業者、15万円×22事業者、10万円×22事業者、事務費10万円。 | R2.7.28 | R4.3.23 | 10,601,480 | 補助金10,572,000円(68事業所) 印刷製本費29,480円 | 補助対象事業者:52事業者 | 感染対策設備を導入する事業者に経費の一部を補助し、中小企業の感染対策設備の充実に寄与できたと考えられる。 |

| | | | | | | | | | |
|----|---|------------------------------------|---|---------|----------|------------|--|--|--|
| 18 | 単 | 中小企業再建支援金 | 持続化給付金の対象事業者に追加の給付金を支給 持続化給付金の対象事業者に追加の給付金を支給する。20万円×325事業者、10万円×1事業者。事務費等483万5千円。給付は町商工会に委託。 | R2.7.28 | R3.3.31 | 62,548,145 | 中小企業再建支援金事業委託62,548,145円 給付金 200,000円×290事業所=58,000,000円 100,000円×3事業所=300,000円 消耗品費70,977円 通信費85,234円 事務費4,091,934円 | 支給対象事業者:293事業者 | 持続化給付金の対象事業者に追加給付を実施し、中小企業の事業持続や再建の一助となったと考えられる。 |
| 19 | 単 | こども園感染症対策支援事業 | 感染症対策として必要な消耗品、備品を町こども園に購入する。 ハンドソープ等医薬材料6万2千円、非接触型体温計等消耗品17万6千円、空気清浄器等管理備品32万2千円、アクリル板パーテーション等教材用備品1万7千円。 町こども園 | R2.7.28 | R3.3.31 | 813,060 | 件名/数量/金額 ハンドソープ/14/69,520円 非接触型体温計/5/50,700円 空気清浄機/2/149,600円 パーテーション/16/293,660円 その他消耗品249,580円 | 新型コロナウイルス感染症対策として次の物品を購入した。 件名/数量 ハンドソープ/14 非接触型体温計/5 空気清浄機/2 パーテーション/16 その他消耗品 | 感染対策に有効な衛生備品や消耗品が充実したことにより、安全な教育環境づくりの一助となった。 |
| 20 | 単 | 行政手続整備支援業務 | 「新しい生活様式」実現に向けて行政手続IT化を進める。 行政手続支援業務 職員研修費20万7900円、人件費(委託)4万1800円×17日、3万4100円×15日、例規システムデータベース化22万円。 | R2.9.9 | R3.3.31 | 1,650,000 | 行政手続支援業務委託1,650,000円 | 地域未来構想20にある行政IT化のリモートワークを進めるため、全ての行政手続業務を例規データベースへ搭載することにより、コロナ禍における職員のリモートワークを可能とする。 行政手続業務の洗出し等の行政手続整備支援業務1式と例規システムへの搭載1式 | リモートワークを実施した職員の実績は、いずれも延べ人数で令和2年度は34人、令和3年度は31人、令和4年度は26人(令和4年11月1日時点)であった。新型コロナウイルス感染症対策のためリモートワークをする職員や、新型コロナウイルスに罹患した職員であっても自宅待機中にリモートで業務を行うことが可能となり導入した効果は大きかった。 |
| 21 | 単 | 選挙機器備品購入費 | 投票所での非接触式対応及び開票所での3密対策のため、選挙用備品を購入する。 投票用紙交付機30万1840円×9台=271万6560円、計数機31万9000円×2台=63万8000円 | R2.9.9 | R2.12.28 | 3,354,560 | 投票用紙計数機2台 638,000円 投票用紙交付機9台 2,716,560円 | 3密回避及び開票作業時間短縮のため 投票用紙計数機 2台、 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、投票用紙交付の際、選挙人と非接触とするため投票用紙交付機 9台 をそれぞれ購入した。 | 令和3年度執行の衆議院選挙の際、開票作業時間の内、計数機はH29年度執行の衆議院選挙に比べ1時間20分から48分へ短縮され、長時間の密が懸念された作業に対する効果は大きかった。 投票用紙の交付についても、非接触とすることで更なる感染防止対策がとれた。 |
| 22 | 単 | 訪問看護における感染症対策事業(訪問看護ステーション特別会計操出金) | 町訪問看護ステーション事業で、訪問看護に必要な消耗品を購入する。 使捨手袋2,000円×50箱、サージカルマスク500円×20箱、ビニールガウン500円×10箱、ビニールエプロン1100円×10箱、フェイスシールド4000円×5箱、消毒液8800円×5個、除菌シート100円×100個 | R2.9.9 | R3.3.31 | 200,000 | 訪問看護ステーション繰出金200,000円 | 購入内容 使捨手袋2,000枚 サージカルマスク1,000枚 ビニールガウン50枚 ビニールエプロン1,600枚 アイガード400枚 消毒液 6L 携帯用手指消毒液20個 除菌シート20個 非接触式体温計2個 以上、合計金額198,902円 | 交付金を活用することにより、感染症対策として必要な消耗品等を整備することができたため、安全で安定した訪問看護業務が継続できた。 |

| | | | | | | | | | |
|----|---|---------------------------------|--|--------|---------|-----------|---|---|---|
| 23 | 単 | 新生児臨時特別定額給付金 | 特別定額給付金の対象とならない新生児に対して臨時特別給付金を給付する。 新生児見込55人×10万円 | R2.9.9 | R3.5.17 | 4,400,000 | 新生児臨時特別給付金4,400,000円 100,000円×44人 | 支給実績44件 4,400,000円 | 子どもを出産された家庭の家計の負担の軽減に効果があった。 |
| 24 | 単 | 住民健診用感染症対策事業 | 町で住民検診を実施するために必要な資材を購入する。 サージカルマスク1,500円×10箱×1.1=1万6500円、不織布ガウン4440円×7袋×1.1=34188円、ヒビコートS H3000円×35本×1.1=11万5500円、除菌クロス500円×175個×1.1=9万6250円、体温計1万3500円×2台×1.1=2万9700円、感染症パンフレット印刷(52.9円×500部×1.1=3万円、その他消耗品6万1800円) | R2.9.9 | R3.3.31 | 366,860 | 件名/数量/金額 マスク/21/20,010円 不織布ガウン/2/8,140円 除菌クロス/40/16,225円 体温計/3/30,578円 その他消耗品291,907円 | 新型コロナウイルス感染症対策として次の物品を購入した。 件名/数量 マスク/21 不織布ガウン/2 除菌クロス/40 体温計/3 その他消耗品 | 感染症対策として必要な消耗品等を整備することができたため、新型コロナウイルス感染症対策をしたうえで住民健診を行うことができた。 |
| 25 | 単 | 香取広域市町村圏事務組合負担金(新型コロナウイルス感染症対策) | 常備消防(一部事務組合)に必要な備品を購入する。 オゾンガス発生装置111万8400円×3、新型コロナウイルス対策セット(感染防止衣上下・ブーツカバー・手袋・ゴーグル・マスク)2816円×250 東庄町負担割合13.69% | R2.9.9 | R3.5.31 | 555,677 | 香取広域市町村圏事務組合負担金 555,677円 | 常備消防(一部事務組合)に必要な備品を購入するためオゾンガス発生装置3台3,355,000円、新型コロナウイルス対策セット(感染防止衣上下・ブーツカバー・手袋・ゴーグル・マスク)2,816円×250セットをそれぞれ購入した。 東庄町負担割合13.69% | 備品の購入により、出勤時には感染防止対策を取りながら火災・救急対応することが可能になった。 |
| 26 | 補 | 学校保健特別対策事業費補助金 | [学校再開に伴う感染症対策] 新型コロナウイルス感染症対策のため必要な消耗品、医薬材料を購入する。 プリンターインク2万9700円×12=35万6400円、プリンターインク3万1900円×16=51万4000円、コースロープ2万2000円×4=8万8000円、グローブ5000円×30=15万円、ついで1万8590円×5=9万2950円、パーテーション3万9930円×5=19万9650円、赤外線体温計1万4300円×10=14万3000円、消毒用アルコール6413円×20=12万8260円、その他消耗品87万4340円、壁掛扇風機2万3000円×10台 | R2.9.9 | R3.3.31 | 2,743,104 | 件名/数量/金額 インク/24/739,200円 ロープマーカ/4/79,200円 グローブ/54/166,370円 体温計/10/29,000円 アルコール/7/42,966円 扇風機/10/229,735円 その他消耗品1,456,633円 | 新型コロナウイルス感染症対策として次の物品を購入した。 件名/数量 インク/24 ロープマーカ/4 グローブ/54 体温計/10 アルコール/7 扇風機/10 その他消耗品 | 感染対策に有効な衛生備品や消耗品が充実したことにより、安全な学校教育環境づくりの一助となった。 |
| 27 | 単 | 小学校施設修繕事業 | 新型コロナウイルス感染症対策として、エアコンの移設を行う。 閉校となった学校からエアコンを1台移設して使用する。 エアコン設置工事13万2千円、ガス回収・撤去費4万9千円、配管部材5万3千円、材料費1万6千円 | R2.9.9 | R3.3.31 | 250,800 | エアコン移設工事250,800円 | 新型コロナウイルス感染症対策として、閉校となった学校からエアコン1台の移設を行った。 | 分散を図るためのエアコンを整備したことにより、安全な学校教育環境づくりの一助となった。 |
| 28 | 単 | 小学校インターネット接続料 | 東庄小学校におけるGIGAスクール構想に係る回線接続料 回線接続料5170円×3月、プロバイダー1万4850円×3月 | R2.9.9 | R3.3.31 | 65,279 | 光回線接続料10,343円 プロバイダー料54,936円 | GIGAスクール構想に係る1月～3月分の回線接続料があった。 | GIGAスクール構想に係る光回線が接続できたことで遠隔教育に対する体制を整えることができた。 |
| 29 | 補 | 学校保健特別対策事業費補助金 | [学校再開に伴う感染症対策] 東庄小学校において感染症対策用備品を購入する。 オフィス用ステープル32万8千円、シュレッダー49万1千円、AED収納ボックス11万6千円、裁断機1万8千円 | R2.9.9 | R2.9.30 | 1,103,041 | 件名/数量/金額 ステープル/1/322,970円 シュレッダー/1/464,860円 AED収納ボックス/2/131,560円 ペーパーカッター/1/17,891円 加湿器/12/155,760円 | 新型コロナウイルス感染症対策として次の物品を購入した。 件名/数量 ステープル/1 シュレッダー/1 AED収納ボックス/2 ペーパーカッター/1 加湿器/12 | 感染対策に有効な衛生備品や消耗品が充実したことにより、安全な学校教育環境づくりの一助となった。 |

| | | | | | | | | | |
|----|---|----------------|--|---------|---------|------------|---|---|---|
| 30 | 単 | 小学校遠隔授業用備品購入 | 東庄小学校において遠隔授業に必要な設備を整備する。 電子黒板85万6493円×18台、ノートPC12万8040円×18台、スイッチャー5万9510円 | R2.9.9 | R3.3.31 | 17,800,940 | 件名/数量/金額 電子黒板/18/15,416,870円 ノートPC/18/2,304,720円 スイッチャー/1/79,350円 | 遠隔授業に必要な次の備品を整備した。 件名/数量 電子黒板/18 ノートPC/18 スイッチャー/1 | 電子黒板等の整備により遠隔教育に対する体制を整えることができた。 |
| 31 | 補 | 公立学校情報機器整備費補助金 | 【学校からの遠隔学習機能の強化】 東庄小学校において遠隔授業に必要な設備を整備する。 ビデオカメラ6万2150円 | R2.10.1 | R3.3.31 | 82,865 | ビデオカメラ82,865円 | 遠隔授業に必要な次の備品を整備した。 ビデオカメラ2台 | ビデオカメラの整備により遠隔教育に対する体制を整えることができた。 |
| 32 | 補 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 【学校再開に伴う感染症対策】 新型コロナウイルス感染症対策のため必要な消耗品、医薬材料を購入する。 プリンター用トナー8690円×10=8万6900円、スチール棚5万2560円×2=10万5120円、アルコールスプレー165円×500=8万2500円、パーテーション20万3500円、消毒スプレー165円×500=8万2500円、メガホン12万6000円、名札9万389円、体温計1万5000円×6=9万円、その他消耗品80万7091円 | R2.9.9 | R3.3.31 | 1,711,443 | 件名/数量/金額 トナー/8/69,520円 スチール棚/24/105,120円 アルコールスプレー/500/82,500円 メガホン/750/126,000円 名札/790/82,378円 体温計/6/90,000円 その他消耗品1,155,955円 | 新型コロナウイルス感染症対策として次の物品を購入した。 件名/数量 トナー/8 スチール棚/24 アルコールスプレー/500 メガホン/750 名札/790 体温計/6 その他消耗品 | 感染対策に有効な衛生備品や消耗品が充実したことにより、安全な学校教育環境づくりの一助となった。 |
| 33 | 単 | 中学校インターネット接続料 | 東庄中学校におけるGIGAスクール構想に係る回線接続料 回線接続料5170円×3月、プロバイダー1万4850円×3月 | R2.9.9 | R3.3.31 | 65,279 | 光回線接続料10,343円 プロバイダー料54,936円 | GIGAスクール構想に係る1月～3月分の回線接続料があった。 | GIGAスクール構想に係る光回線が接続できたことで遠隔教育に対する体制を整えることができた。 |
| 34 | 補 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 【学校再開に伴う感染症対策】 東庄中学校において感染症対策用備品を購入する。 伸長体重計26万円、空気清浄機6万6千円 | R2.9.9 | R3.3.31 | 327,600 | 体重計50,000円 身長体重計217,800円 空気清浄機59,800円 | 新型コロナウイルス感染症対策として次の物品を購入した。 件名/数量 体重計/1 身長体重計/1 空気清浄機/1 | 感染対策に有効な衛生備品や消耗品が充実したことにより、安全な学校教育環境づくりの一助となった。 |
| 35 | 単 | 中学校遠隔授業用備品購入 | 東庄中学校において遠隔授業に必要な設備を整備する。 電子黒板85万6493円×9台、ノートPC12万8040円×9台、スイッチャー5万9510円 | R2.9.9 | R3.3.31 | 8,900,460 | 件名/数量/金額 電子黒板/9/7,708,430円 ノートPC/9/1,152,360円 スイッチャー/1/39,670円 | 遠隔授業に必要な次の備品を整備した。 件名/数量 電子黒板/9 ノートPC/9 スイッチャー/1 | 電子黒板等の整備により遠隔教育に対する体制を整えることができた。 |
| 36 | 補 | 公立学校情報機器整備費補助金 | 【学校からの遠隔学習機能の強化】 東庄中学校において遠隔授業に必要な設備を整備する。 ビデオカメラ6万2150円 | R2.9.9 | R3.3.31 | 41,435 | ビデオカメラ41,435円 | 遠隔授業に必要な次の備品を整備した。 ビデオカメラ2台 | ビデオカメラの整備により遠隔教育に対する体制を整えることができた。 |
| 37 | 補 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 【感染症対策のためのマスク等購入支援事業】 新型コロナウイルス感染症対策のため必要な消耗品、医薬材料を購入する。 、バイオクリン1万8700円×2=3万7400円、消毒液1万5730円×5=7万8650円、消毒液1918円×40=7万6720円 | R2.9.9 | R3.3.31 | 170,266 | アルコール/3/52,199円 消毒液/40/76,692円 除菌洗剤/1/37,400円 スプレーガン/26/3,975円 | 新型コロナウイルス感染症対策として次の物品を購入した。 件名/数量 アルコール/3 消毒液/40 除菌洗剤/1 スプレーガン/26 | 感染対策のための衛生備品や消耗品が充実したことにより、安全な学校教育環境づくりの一助となった。 |
| 38 | 補 | 公立学校情報機器整備費補助金 | 【家庭学習のための通信機器整備支援事業】 東庄小学校において遠隔授業に必要な設備を整備する。 モバイルWifiルータ1万×86台 | R2.10.1 | R3.3.31 | 364,210 | wifiルータ43台×8,470円=364,210円 | 遠隔授業に必要な次の備品を整備した。 wifiルータ43台 | wifiルータの整備により遠隔教育に対する体制を整えることができた。 |

| | | | | | | | | | |
|----|---|------------------------|---|---------|---------|------------|--|---|--|
| 39 | 補 | 学校保健特別 対策事業費補 助金 | [学校再開に伴う感染症対策] 東庄小学校において感染症対策用教材を購入する。 教材購入費27万4000円 | R2.10.1 | R3.3.31 | 274,100 | 件名/数量/金額 音楽鑑賞用DVD/1/92,400円 ミュージックベルレインボー/1/51,700円 支柱/2/130,000円 | 新型コロナウイルス感染症対策 として次の教材を購入した。 件名/数量 音楽鑑賞用DVD/1 ミュージックベルレインボー/1 支柱/2 | 感染対策の為の衛生備品や消 耗品が充実したことにより、安全 な学校教育環境づくりの一助と なった。 |
| 40 | 補 | 学校保健特別 対策事業費補 助金 | [感染症対策のためのマスク等購入支援事業] 新型コロナウイルス感染症対策のため必要な消耗品、 医薬材料を購入する。 消毒液1万5730円×5=7万8650円、消毒液1918 円×15=2万8770円、 | R2.9.9 | R3.3.31 | 272,636 | 件名/数量/金額 消毒液/7/65,947円 ハンドソープ/20/51,480円 アルコール/3/52,199円 体温計/5/74,250円 消耗品費/15/28,760円 | 新型コロナウイルス感染症対策 として次の物品を購入した。 件名/数量 消毒液/7 ハンドソープ/20 アルコール/3 体温計/5 体温計/5 その他消耗品 | 感染対策の為の衛生備品や消 耗品が充実したことにより、安全 な学校教育環境づくりの一助と なった。 |
| 41 | 補 | 公立学校情報 機器整備費補 助金 | [家庭学習のための通信機器整備支援事業] 東庄中学校において遠隔授業に必要な設備を整備す る。 モバイルWifiルータ1万円×58台 | R2.9.9 | R3.3.31 | 580,000 | wifiルータ27台×8,470円=228,690円 | 遠隔授業に必要な次の備品を 整備した。 wifiルータ27台 | wifiルータの整備により遠隔教 育に対する体制を整えることが できた。 |
| 42 | 単 | 学校保健特別 対策事業(単 独) | 小中学校において新型コロナウイルス感染症対策のた め必要な消耗品、医薬材料を購入する。 非接触型体温計1万4850円×21個、ハンドソープ 2574円×60個、消毒液4万5753円 | R2.9.9 | R3.3.31 | 281,760 | 件名/数量/金額 体温計/12/178,800円 ハンドソープ/40/102,960円 | 新型コロナウイルス感染症対策 として次の物品を購入した。 件名/数量 体温計/12 ハンドソープ/40 | 感染対策の為の衛生備品や消 耗品が充実したことにより、安全 な学校教育環境づくりの一助と なった。 |
| 43 | 単 | 学校情報機器 整備事業(単 独) | 小中学校において遠隔授業に必要な設備を整備する。 ノートパソコン14万6900円×2台、スイッチャー6万 6000円×2台、カメラ4万9500円×2台、三脚3300円×4 脚、ケーブル関係6万6000円、搬入調整設定26万4000円 | R2.9.9 | R3.3.31 | 124,300 | ビデオカメラ2台 124,300円 | 遠隔授業に必要な次の備品を 整備した。 ビデオカメラ2台 | ビデオカメラの整備により遠隔 教育に対する体制を整えること ができた。 |
| 44 | 単 | 公共施設用備 品購入事業 | 感染症対策のため公共施設の換気を行うことから、湿 度保持空気清浄のため加湿空気清浄器を購入する。 加湿空気清浄器6万5780円×16台(庁舎、公民 館、保健センター) | R2.12.9 | R3.3.31 | 1,052,480 | 加湿空気清浄機 16台 1,052,480円 | 来庁者待合ロビーと事務室へ設 置 | ロビーや事務スペースなどが 密になりやすい空間の加湿、清 浄化を行うことにより、来庁者及 び職員の不安を軽減し感染を防 止することができた。 |
| 45 | 単 | 商店連盟特別 支援事業 | 売上が減少している商店の支援として、年末大売り出し においてクーポン券を発行し消費喚起をはかる。 200円クーポン券×500枚×50店舗、印刷費35万 円、通信費3万円、事務費32万円。町商工会に委託 | R2.12.9 | R3.3.31 | 4,183,931 | 商店連盟特別支援事業補助金4,183,931円 クーポン換金3,595,400円 200円×17,977枚(46店舗)=3,595,400円 印刷製本費414,954円 会議費3,000円 通信費9,996円 事務費260,581円 | 発行:2500枚 換金:3,595,400円 | 売上が減少している商店の支援 としてクーポン券を発行し、減収 の補填の一助となったと考えら れる。 |
| 46 | 単 | 小中学校情報 機器整備事業 | 小中学校において遠隔授業に向けた端末整備を行う。 児童生徒用タブレット端末の一人一台整備に係る 経費3人に一台分、4万5000円×300台 | R2.7.28 | R3.3.31 | 13,500,000 | タブレット購入費12,585,000円 購入台数901台53,130,000円のうち補助対 象分300台×45,000円=13,500,000円 | 遠隔授業に向けた端末整備を 行うため、タブレット端末を小学 校に573台、中学校に328台、合 計901台を整備した。 | 1人1台端末の導入により遠隔 教育に対する体制を整えること ができた。 |

| | | | | | | | | | |
|----|---|---------------------|---|--------|---------|------------|---|--|--|
| 47 | 単 | 防災用備品購入事業 | 災害が発生し避難所を開設する場合、避難所における新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的とした備蓄品を購入し、感染症対策を図る。 新型コロナウイルス感染症対策で避難所を増設したため、避難所運営に必要な感染拡大防止の設備購入経費。 フェイスシールド(3850円×15セット)、使捨てガウン(1100円×70袋)、使捨てゴム手袋(2200円×20箱)、オートディスペンサー(4664円×15台)、消毒用アルコール20本(9万4864円)、乾電池250本(1万円)、チェアー型担架(11万5500円×2台)、小型LEDライト(7150円×50台)、充電式LED投光器(71万5000円×5台)を購入。 地方公共団体 | R3.3.9 | R3.3.31 | 4,367,319 | 件名/数量/金額 フェイスシールド/15/57,750円 ガウン/70/77,000円 ゴム手袋/20/23,870円 ディスペンサー/15/69,960円 アルコール/20/94,864円 乾電池/25/12,375円 担架/2/165,000円 LEDライト/50/352,000円 投光器/5/3,514,500円 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とした避難所を開設するため、 投光器/5 LEDライト/50 担架/2 ゴム手袋/20 ディスペンサー/15/50 乾電池(10本入り)/50 消毒用アルコール/20 フェイスシールド(20個入り)/15 ガウン(10枚入り)/70 ディスペンサー/15 を購入した。 | 新型コロナウイルス感染症対策・対応として衛生用品や、感染症対応の避難所設備の備蓄を行ったことで、避難所開設時に感染症対策をとりながら避難者を受け入れる体制を構築することができ、新型コロナウイルス感染症対応の避難所設置訓練を行うことができた。 |
| 48 | 単 | 公共交通事業者支援金 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受けるタクシー事業者を支援する。 30万円×2事業者 | R3.3.9 | R3.3.31 | 600,000 | 公共交通事業者支援金600,000円 300,000円×2事業者 = 600,000円 | 支給対象事業者:2事業者 | 新型コロナウイルス感染症の影響により外出が減少し、収入が減少したタクシー業者に対し、支援金を支給することにより、事業の継続や立て直しの一助になったと考えられる。 |
| 49 | 単 | 児童館整備事業 | 感染防止のため移動を控えているなかではあるが、子どもの遊び場としての町児童館の感染防止対策や遊具の整備を行う。 網戸設置工事10万3180円、遊具整備工事30万8000円 | R3.3.9 | R3.3.31 | 501,380 | 児童館複合遊具補修工事330,000円 児童館網戸補修工事99,880円 児童遊園遊具補修工事71,500円 | 児童館複合遊具補修工事 308,000円 児童館網戸補修工事99,880円 児童遊園遊具補修工事71,500円 | 緊急事態宣言発令等により外出が制限される中で身近なこども居場所として児童館や児童遊園を活用していただくため、遊具の補修を行ったことで安全に楽しむ場所として活用していただくことができた。 網戸補修については、感染対策のため換気の徹底が必要なことと蚊など害虫の侵入防止の必要があり実施。安心してご利用していただくことの1つの対策となった。 |
| 50 | 単 | ひとり親家庭中学校卒業祝金事業 | ひとり親家庭への支援として、中学校卒業をお祝いし、かつ高校入学の準備金として祝金を支給する。 R3.3月中学卒業生7人×10万円 | R3.3.9 | R3.3.31 | 500,000 | ひとり親家庭中学校卒業祝金事業500,000円 5人×100,000円 = 500,000円 | 支給実績5件 500,000円 | ひとり親家庭の支援として、高校入学の準備金としてお祝い金を支給し、制服等の購入の負担軽減に効果があった。 |
| 51 | 単 | 地域医療人材確保事業(東庄病院操出人) | 東庄病院において感染者等に接触する職員に防疫作業手当を支給する。 (窓口等)3000円×767人、(入院等)4000円×50人 | R3.3.9 | R3.3.31 | 1,512,000 | 東庄病院事業会計繰出金1,512,000円 | 東庄病院へ1,512,000円操出を実施 | 感染対応に従事する職員の離職が防止でき、町民に安心安全な医療を継続的に提供できた。 |
| 52 | 単 | 小中学校施設改善事業 | 町内小中学校の環境衛生施設の改修や、分散による利用教室にエアコンを設置する。 小学校トイレ(19カ所)、中学校トイレ(19カ所)のトイレを和式から洋式に改修する。23,249,600円、小学校の手洗い台を増設し分散して利用できるようにする1,848,000円、中学校の多目的教室にエアコンを設置する2,145,000円。 | R3.3.9 | R4.9.8 | 26,503,400 | 小学校トイレ改修工事13,360,600円 中学校トイレ改修工事9,497,400円 小学校手洗い流し台設置工事1,676,400円 中学校エアコン設置工事1,969,000円 | 新型コロナウイルス感染症対策として次の工事を実施した。 小学校トイレ改修工事 中学校トイレ改修工事 小学校手洗い流し台設置工事 中学校エアコン設置工事 | 分散を図るためのエアコン工事やトイレの洋式化等の感染対策工事を実施したことにより、安全な学校教育環境づくりの一助となった。 |

| | | | | | | | | | |
|----|---|----------------|---|--------|---------|------------|--|--|---|
| 53 | 単 | 多目的ホール音響機器整備事業 | <p>役場多目的ホールの音響機器を整備し、イベント等のインターネット配信やマイクワイヤレス化による接触機会の軽減を図る。</p> <p>機器収納架8,934,090円、操作卓5,006,980円、室内機器2,966,920円、マイク機器14,703,480円、工事費7,659,300円</p> | R3.3.9 | R4.3.28 | 34,430,000 | 多目的ホール音響機器整備工事34,430,000円 | <p>会議システム一式 会議用マイク35台 庁内視聴システム 外部出力用インターフェイス</p> | <p>マイクを無線化することにより席の配置に自由度ができ、出席者の間隔をとることができ感染の防止ができた。</p> <p>ホール内を庁舎の各部屋で放映することができるようになり、三密の状態を回避し感染の防止に役立った。</p> |
| 55 | 単 | 遠隔業務対応機器整備事業 | <p>職員が在宅ワークを行えるように機器の整備を行う。</p> <p>PC20万円×5台、サーバー整備1485万円</p> | R3.3.9 | R4.3.31 | 15,850,000 | <p>総合行政ネットワークシステム設定委託料 18,850,000円</p> | <p>モバイルVPN方式テレワークシステム テレワーク用端末6台</p> | <p>定期的にテレワークを活用し出勤を減らし感染を防止するほかに、業務継続の面でも活用することができた。</p> |